



## ♪ スタッフインタビュー ♪

氏 名：鶴田 健作  
勤 務 地：保育所 同胞保育園  
職 種：保育士  
採用年月日：平成30年4月1日

### Q：鹿児島県社会福祉事業団で働こうと思った理由、きっかけは？

保育士の資格を取得する為、鹿児島にある短期大学を卒業し、その後約8年間児童養護施設若葉学園で児童指導員(契約職員)として働きました。若葉学園では、2歳から18歳までの幅広い年齢の児童支援、指導をしながら、尊敬する上司、先輩から社会人としての心構え、仕事の質の高さを学びました。契約職員として働きながら鹿児島県社会福祉事業団正規採用試験を受けました。

### Q：現在の仕事のやりがいを教えてください。

平成30年4月から新規採用職員として同胞保育園に配属になり、保育士として職務に就かせてもらっていますが、児童養護での生活支援とは異なり、保育園で必要なスキルや保育計画など経験不足な面があり不安でした。しかし、先輩保育士から、年齢に合わせた指遊び、絵本の読み聞かせの仕方、保育計画など多くのことを教えてもらい毎日学ぶことばかりですが、人格が形成される重要な幼児期に多くの子どもと関わることや日々の保育、行事を通して間近で子ども達の成長を感じられるところです。

### Q：仕事をするうえで心がけていることは何ですか？

子どもの目線で保育をすることです。時には注意をすることもありますが、子ども一人ひとりの性格を把握することやおもいを大切に、成長に合った保育が出来るよう心がけています。また、子ども達と関わる時間を大切に、信頼関係の構築ができるよう心がけています。

### Q：将来の目標を教えてください。

鹿児島県社会福祉事業団は、福祉全般の施設を運営しています。たくさんの経験、知識習得をし、利用者一人ひとりが自然と笑顔が生まれる質の高い福祉が出来る職員になりたいです。

### Q：当事業団に就職を希望されている方へメッセージを！！

鹿児島県社会福祉事業団は多種多様の福祉施設があり、多くの経験が出来る職場です。まだ、私自身児童養護の経験しかありませんが、保育園に勤め始めてから福祉の奥深さや質の高い福祉に気づき、もっと多くの経験や知識を得たいと思いました。これから事業団に就職を希望している皆様と福祉を通して切磋琢磨できる仲間が増えることを心待ちにしています。

